

南部地区社協だより

第12号(令和5年3月発行)

南部地区社会福祉協議会(南部地区社協)ってなに？

地域にある様々な福祉課題について、南部地区全体で情報共有をしながら、住民同士で助け合い、支え合う活動をすることを目的とした住民組織です。

構成団体である福祉委員会は、「誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくること」を目指し、各地区のニーズに合わせた取り組みを行っています。



南部地区 社会福祉協議会

刈谷市と
刈谷市社会福祉協議会が
活動を支援しています

小垣江
福祉委員会

高須
福祉委員会

半城土
福祉委員会

東刈谷
福祉委員会

野田
福祉委員会

福祉委員会の構成員…自治会、公民館、民生委員・児童委員、いきいきクラブ、女性の会、子ども会、自主防災会、ボランティア団体等、地区によって様々です。

南部地区社協役員会



令和4年度は8月、11月、3月に
役員会を開催しました。

各福祉委員会から2名ずつ出席し、
地区や活動についての情報共有を
行いました。



❁ 小垣江福祉委員会の取り組み ❁

福祉健康意識の向上のため、1月に整形外科の先生による「骨粗しょう症について」の講演会を開催しました。参加者からは積極的に質問が出ており、関心の高いテーマであることが伝わってきました。講演後には、小垣江ラジオ体操の会による体操を行い、大好評でした。

また、高齢者が気軽に集まれる居場所として、ラジオ体操を広めています。2月には、新たな参加者を増やすことを狙いとして、ラジオ体操に併せておしるこを配布しました。



❁ 高須福祉委員会の取り組み ❁

12月に「花いっぱい運動」を開催し、安否確認を兼ねて地区内の単身高齢者等の自宅へ花苗を届けました。また、高須むつみ会(いきいきクラブ)と協力して高齢者が集まる活動を支援しており、定期的に健康マージャンと健康カラオケを開催しています。

運営に協力している「ほっとカフェ(認知症カフェ)」は、コロナウイルスの感染状況を鑑みながら開催されています。地域住民が集まり、自由に話をして交流する場となっています。



❀ 半城土福祉委員会の取り組み ❀

11月に、刈谷市保健センターの歯科衛生士と管理栄養士を講師に招いた「口腔ケアと栄養改善について」の勉強会を開催し、健康増進のために常日頃からできることを学びました。

また、12月には、地域交流を目的としたわいわいクリスマス会を開催しました。3年ぶりの開催となりましたが、たくさんの参加があり大盛況でした。マジック・バルーンショーとビンゴを行い、子どもたちの楽しそうな笑顔が印象的でした。



❀ 東刈谷福祉委員会の取り組み ❀

10月に開催されたワイワイフェスタに、地区内の単身高齢者を招待しました。また今回は、初めての試みとして、グラウンド・ゴルフ体験交流会を行いました。来場者に短距離のグラウンド・ゴルフを体験してもらい、地域住民が教える役となることで、多世代交流を図りました。

12月には、地域交流クリスマス会が開催され、福祉委員会ではポッチャ体験ブースを運営しました。多くの子どもが参加し、「ポッチャ楽しかった！」と大好評でした。



❀ 野田福祉委員会の取り組み ❀

11月におげんきサロンを開催しました。前回開催時の参加者へのアンケート結果を参考に、認知症予防についてのミニ講座とAIを活用した歩行診断を行いました。また、野田健康マージャン同好会の立ち上げを支援しており、月に1回のペースで健康マージャンサロンを開催しています。4月の立ち上げを目指し、準備を進めています。

3月末には、地区内の子ども会を対象としたお楽しみ会の開催を企画しています。



QRコードからブログへGO!



南部地区社協は、北部・中部地区社協と合同で
ブログを開設しています。

地区社協や福祉委員会の活動を紹介しておりますので、ぜひご覧ください。



～問い合わせ先～

事務局／刈谷市社会福祉協議会生活支援課 南部地区担当

❀ 電話 090-4402-6925 ❀ FAX 0566-25-2498

❀ MAIL seikatsu@kariyashi.jp